



臨床腫瘍センターだより



第18号 (2009年10月14日)

外来化学療法部門 第1回学習会が行われました。

平成21年10月2日(金)、製薬会社の協力のもとに「分子標的治療薬(ハーセプチン・アバスチン・リツキサン)の適応と投与管理」をテーマとし、低侵襲・先端治療科の門馬智之先生よりご講義をいただき、医師・薬剤師・看護師を中心に約45名参加されました。

アバスチン使用の術前化学療法で効果があった症例経過を画像や手術所見のスライドで学習し、また、消化器一般外科のアバスチン使用の外来化学療法を血圧管理して継続している症例紹介がありました。分子標的治療薬は適応疾患や病期も拡大されており、殺細胞性抗がん剤とは異なりそれぞれに特徴的な有害事象があります。インフュージョンリアクション発生予防における内服の有無、発熱などの発生時期を予測・観察の上対応するとともに、患者さんも理解して治療に臨むことが必要です。

この学習会の症例をもとに各々の特徴の違いを比較して理解を深めることができ、入院・外来の場合の投与管理や、今後のがん化学療法のチーム医療の向上につながる有意義な学習会でした。今後もこのような学習会を開催していきたいと思っておりますので、その際は是非ご参加ください。



薬剤部より ~外来化学療法確定後のキャンセルの仕方について~

- 外来化学療法のオーダー確定後にキャンセルされる場合は、速やかにミキシングルーム(内線3533)へご連絡ください。
- 外来予定注射の場合はオーダーを削除し、またレジメンシステムの場合は確定を取り消し改めて「投与不可」としてください。詳細は富士通SE(内線2053)までお問い合わせください。

<9月の外来化学療法センター利用状況> 利用者数 209名

消化器外科Ⅰ	34	消化器内科	10
消化器外科Ⅱ	17	婦人科	21
乳腺外科	68	泌尿器科	2
呼吸器科	22	血液内科	5
呼吸器外科	0	小児科	26
皮膚科	4	合計	209



お知らせ

Cancer Board開催案内

呼吸器 11/ 2 (月) 19時
 悪性リンパ腫 11/ 2 (月) 19時30分
 頭頸部 11/ 9 (月) 18時
 消化器 11/12 (木) 19時30分
 医療従事者を対象に、各臓器別に診療科横断的な腫瘍カンファランスを定期的に開催しております。医療従事者であればどなたでも出席できます。

外来化学療法センター担当の先生方へ

今月より、翌月の外来化学療法センター担当に関する照会文書の提出締切を毎月20日までとさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

臨床腫瘍セミナー開催案内

~実例を通して学ぶ! あなたの治療を再確認! ~

演題: 「がん患者の口腔ケア ~事例と対策~」

講師: 独立行政法人労働者健康福祉機構

東北労災病院 歯科衛生士 佐藤 美由紀 先生

日時: 2009/10/20 (火) 18時~19時

場所: 第二臨床講義室

※大学院生は共通必修科目(規定の8)に該当します。

